



はちみつ便り



〒123-0845 足立区西新井本町2-23-1 TEL03-3856-6511

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。

新しき年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

さて、今年は『申年（さる年）』。十二支の9番目に数えられます。

人間に似ているサルは、古代エジプトや中国など世界各地で神聖なもの、神秘的なものと考えられてきました。日本でもニホンザルを神の使いと捉えた例がたくさんあるそうです。

また、申年は『申（サル）』は、『去る』に通じるため、難が去ると信じられていました。

病や厄が「去る」とされ、いいことや幸せがやってくる年とする説もあるそうです。

縁起の良いものとして神社などで、祭られているのを目にすることもありますね。

『猿に烏帽子』ということわざがあります。これは、似つかわしくないことをしたり、外見だけを取り繕って中身が伴わないことを例えた言葉です。当センターにおきましては、今後も地域の皆様に寄り添うことを第一とし、心と実践がしっかりと伴った支援に努めて参ります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

センター長 押部利枝

ほっと一息

黒虎の猫“虎太郎”は震災の年に我が家にやってきました。（4歳8ヶ月）家で過ごすときはとても彼に癒されています。今では大切な家族の一員です。これからも長く一緒に過ごせるよう心身ともに健康でありたいと思います。【滝口】



絆のあんしん連絡会

昨年12月1日に今年度5回目となる絆のあんしん連絡会・学習会を開催しました。今回の学習会はテーマを「認知症高齢者を守る力～あんしんネットワーク～」としました。例年通り職員による寸劇を通して事例をご紹介した後、“あんしんネットワークを充実させていくために、どのようなことが私達に出来るのか”について意見交換を行いました。今後地域包括ケアシステムを実現させていくために、まずはどういうことから積み重ねていけるかを皆で考える良い機会になったと思います。活発な意見を多数いただき、職員も多くの気づきを得ることができました。

終盤では地域の役立つ情報をまとめた“地域支援マップ”づくりに取り組み、参加者の方より地域の情報を伺いました。こちらについては間もなくの完成となります。みなさんのお手元に届けられることが楽しみです。



～昨年9月から新しいサービスが始まりました！～ 【見守りキーホルダー】

認知症の症状などにより、見守りの必要な方が警察に保護された場合や、外出中に緊急搬送された場合などに見守りキーホルダーを持っていると、警察や医療機関からの照会に対し、迅速な身元確認や緊急連絡先の方への連絡ができます。

【対象】

- ① 65歳以上で、認知症状などにより見守りが必要な方
- ② 65歳以上で、ひとりでの外出に不安がある方
- ③ その他（ご相談ください。）



その他、見守りキーホルダーの登録番号を衣類にプリントする「あんしんプリント」も受け付けをしています。下着等にプリントをすることで、キーホルダーと共にご本人を確認するために、とても役立ちます。



※見守りキーホルダーとあんしんプリントは、各地域包括支援センターで申込みができます。申込み料や利用料は**無料**です。お気軽にご相談ください。

詳しくは地域包括支援センター西新井本町へ

☎ 3 8 5 6 - 6 5 1 1 月曜～土曜（9～17時）